

11月8日は いい歯の日



日本歯科医師会 PR キャラクター
「ご当地よ坊さん」(静岡県版)

はちまるにいまる

8020運動 を实践しよう

8020運動とは「80歳になっても自分の歯を20本以上保とう」という運動です。

少なくとも20本以上の歯があれば、年齢を問わず食物を噛みくだくことができ、おいしく食べられます。子どものころからの正しいデンタルケアと青年期の予防が大切です。

テレビCM SBSテレビとテレビ静岡で11月7日(金)～8日(土)に放映

静岡県歯科医師会对外広報誌

「Smile (スマイル)」Vol.14

11月8日(土)から県内会員歯科医院で配布

静岡健康・長寿学術フォーラム

「健康長寿ふじのくに さらなる挑戦」

11月8日(土) プラサヴェルテ (沼津市)

口腔トラブルについてセミナー開催

糖尿病予防キャンペーン

11月16日(日) J R 静岡駅北口・地下広場

糖尿病に関する歯科相談



「食べる」「会話する」 大切な歯と口の働き

静岡県歯科医師会会長 柳川忠廣

人が健康であるための主要要素は、栄養・運動・休養で、歯科医療はこのうちの栄養と運動に深く関わっています。つまり、全身の健康のためには、歯と口の働きを保ち、高めることが大切なのです。どなたでも家族や友人と楽しく会話を交わしながら、おいしく食事をとりたいたいと思うのではないのでしょうか。皆さんで過去の思い出を振り返る時も、旅先で一緒に食べた物が話題の中心となることも多いでしょう。歯と口の働きは、噛(か)み、食べ、味わうことだけでなく、会話をすること、さらにしゃべり、歌うことや笑い、泣いて表情を表すことなど多岐にわたり、人の営みを支えています。

歯と口の健康を守ることで、県民の皆さんの健康度を高め、ご高齢の方の自立度を保つことが、私たち静岡県歯科医師会が目指すところです。定期的な歯科受診により、より良い状態で1本でも多くご自分の歯を残すこと、なくなっても治療によりかみ合わせを回復することが大切です。

歯科医療は「生きる力を支える生活の医療」です。

日本歯科医師会 <http://www.jda.or.jp/>

静岡県歯科医師会 <http://www.s8020.or.jp/>